

難聴特別支援学級

- きこえに課題のあるお子さんが在籍する学級です。
- お子さんの様子に応じて交流学級で学習をします。



通級指導教室 (ことばの教室)

- ふだんは、それぞれの学校で勉強しながら週に1~2回程度時間を決めて、ことばの教室に通います。このようなシステムを「通級による指導」といいます。遅刻、早退、欠席扱いにはなりません。
- 一対一の個別指導が中心ですが、必要に応じて小グループで指導することもあります。
- 通級の際は、保護者の付き添いを原則とっています。

このような心配があれば ご相談を

1 きこえに問題があるようだ

- ・ききまちがいや聞き返しが多い。

2 発音が正しくできない

- ・せんせいを「テンティ」、かがみを「ダダミ」というなど発音に誤りがある。
- ・発音がはっきりしない。

3 ことばがつかえたり、くり返しがある

- ・「ぼぼぼぼくがね」「ぼーくがね」「…ぼくがね」等と、くり返したり、引き伸ばしたり、つまったりして苦しそうに話す。

4 ことばの発達が遅れている

- ・同年齢の子供に比べて、使えることばの数が少ない。

相談の方 法

きこえやことばで困っていることがあれば、在籍の学校に相談してください。総合教育センター教育支援室でも相談に応じています。

船橋市総合教育センター
(047-422-9236)

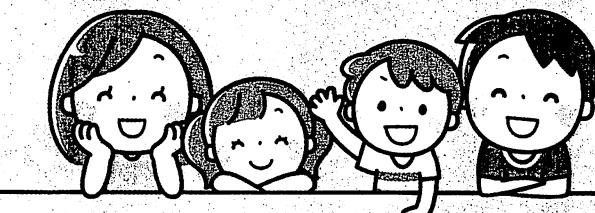
きこえの教室

(難聴特別支援学級)

ことばの教室

(通級指導教室)

について



【きこえの教室 (難聴特別支援学級)】

- 船橋小学校
- 高根台第三小学校

【ことばの教室 (通級指導教室)】

- 船橋小学校
- 二宮小学校
- 行田東小学校
- 高根台第三小学校
- 習志野台第一小学校

ことばの数を増やす、話しことばを正しく組み立てることができるようにする、その場にあつたことばが使えるようにするなど、ことばの力を伸ばします。

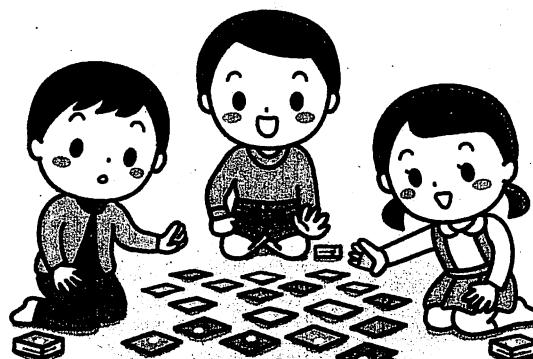
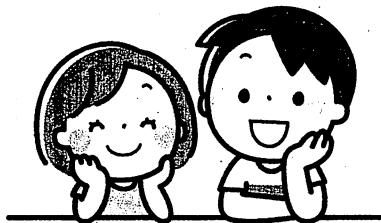
正しい発音を育てるために
きき分ける力を高めたり、舌
の動かし方を練習したりしま
す。

保護者の方と、ことばの
改善のために必要なことを
話し合います。

このような指導をしていきます

人といっしょにいると
たのしい ききたい 話したい 伝えたい

こんな気持ちを育てることが、ことばの発達にはもっとも大切です。
楽しくやりとりをしながら、自分から進んで話す気持ちを育てます。



のびのびとした雰囲気の中
で、楽しくおしゃべりしたり、
楽な話し方を身につけたりで
きるようにします。

在籍学級や、交流学級の先生に、
きこえやことばの教室での様子を
伝えたり、学級での様子をうかがっ
たりして、ことばの改善に役立てて
います。